

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

昭和55年4月7日

第1報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Chrysosphaerella</i> sp.	640		
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	60		
(黄鞭) <i>Chrysidiastrum catenatum</i>	180		
(黄鞭) <i>Synura uvella</i>	20		
(珪) <i>Melosira italica</i>	360		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	720	○	
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	480		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	100		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	120		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	120		
(渦) <i>Gymnodinium helveticum</i>	80		○
(渦) <i>Glenodinium</i> sp.	40		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	1900	◎	◎
(緑) <i>Tetraspora lacustris</i>	20		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus</i> var. <i>mirabile</i>	120		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	900	18.1	2.2
(珪) 珪藻綱	1900	38.3	14.2
(渦) 渦鞭毛藻綱	120	2.4	27.6
(褐) 褐色鞭毛藻綱	1900	38.3	55.8
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	140	2.8	0.2
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	4960	総体積 (μm^3)	5.79E+06
種類数	15		

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし*印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種

数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から

試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第1優占種		細胞数 (細胞数/ml)
褐色鞭毛藻綱	<i>Cryptomonas</i> sp.	1900

第2優占種		細胞数 (細胞数/ml)
珪藻綱	<i>Cyclotella glomerata</i>	720

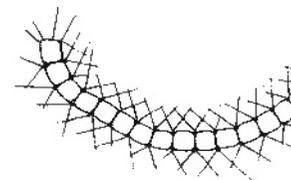
植物プランクトン第1優占種



***Cryptomonas* sp.**
(クリプトモナス)
褐色鞭毛藻綱

体は長楕円形であり、頂端は少しへこんで消化道を形成している。等長の2本の鞭毛を持つ。通常2個の大きな葉緑体を持ち、その色は黄色、褐色、赤色、赤褐色などさまざまである。

植物プランクトン第2優占種



Cyclotella glomerata
(ヒメマルケイソウ)
珪藻綱

細胞は、横から見ると長方形に見えるが、真上から見ると円形に見える。その直径は4~10 μm と小さい。多数が鎖状に結合して群体をなす。